

令和4年9月8日

智頭町議会議長 谷口 雅人 様

議会広報広聴常任委員長 西 尾 寿 樹

委員派遣結果報告書

本委員会の調査事件について、下記のとおり委員を派遣したので、智頭町議会会議規則第77条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 期 日

令和4年8月3日（水）

2. 場 所

鳥取県東伯郡三朝町山田180 「溪泉閣」

3. 内 容

鳥取県町村議会広報研修会

「読まれ・信頼される議会広報のための効果的な編集・レイアウト」

講師：吉村 潔氏（広報アナリスト・エディター）

①議会だよりA to Z（編集方針の策定・表紙から最終ページまで、作成にあたってのポイントとアドバイス）

②編集・レイアウトのポイント

③議会広報トピックス

4. 目 的

住民と議会との意思の疎通を図り相互信頼を培うため重要な役割を果たしている町村議会広報紙の、一層の内容の充実並びに編集技術の向上のため。

5. 派遣委員

仲井荃議員、河村仁志議員、谷口雅人議員

6. 所 感 等

上記の内容を実際の各町村議会だよりを事例に、説明を受けた。まず、広報紙づくりの羅針盤となる編集方針を策定する。表紙については、シンプル&インパクトを重視しながらのイメージや色のコーディネートなどの取り入れ方、話題づくりや読者も広がる住民とのコラボレーションでの一体感の在り方を学んだ。特集は、広聴を生かして住民の関心の高い案件をクローズアップすること、議案審議は住民目線で絞り込みを行うこと、魅力的な編集・レイアウトでは、メディアの特性を生かした連携による「読む」「見る」のサイクルを基にした文章をまとめる考え方などの内容を、広報トピックスでは、ICTを活かした今後の議会活動の在り方を、事例やデータを変えて説明を聞いた。

現在智頭町が行っている一般質問のページをQRコードによりほかのメディアに誘導する手法は自信をもってさらに進めるに値すると感じた。